

新型コロナウイルス感染対策について

令和2年10月26日(月)、学生1名が新型コロナウイルスに感染し、その後、学生3名の感染者が発現致しました。

保健所のご指導のもと、安全が確認できるまで全ての授業を一旦休講し、全学生全教職員等にPCR検査を実施しましたところ、全員陰性の判定を受け、11月5日(木)より本学全ての授業を通常通り再開させて頂いております。

併せて、学校見学会、入試等の諸行事もこれまで通り対策を講じながら開催させて頂いております。

現在は、感染をされた学生も全員回復し、授業に復帰されております。

今回の経緯を踏まえ、各教室に加湿器を設置する等乾燥時期の対策も強化し、引き続き、毎朝の全学生及び教職員の検温報告、校舎内の消毒等の日常の対策を実施するとともに、各学科最終学年におきましては国家試験を控えていることから、全学的に以下の感染予防対策を徹底し、感染防止に努めて参りたいと思いません。

学内入構前に全教職員、学生を対象として以下の対応を致します。

- 登校前(全学生・教職員)の検温及び結果報告(電子媒体による報告)
 - 風邪等の症状のある学生・教職員の事前の登校制限
 - 全員マスクの着用
 - 指定場所における手洗い後に教室へ入室
 - 授業開始前及び休み時間の教室内換気
 - 間隔を取る等、密集を避ける
 - 時差通学、授業終了後は、原則速やかに下校する等、校内滞在制限
 - 毎日、授業終了後に教職員による校内消毒の慣行
 - 外部団体への施設の貸出利用制限
- (緊急事態宣言の発令、学生及び教職員から感染者が発現された場合)
- 所轄官庁等関係部署と相談の上、速やかに対応しその指示に従います。

[本件に関する問い合わせ先]

学校法人和風会

多摩リハビリテーション学院専門学校

0428-21-2001